

3 の二

事実と意見との関係に注意して話すことができるかどうかをみる問題

<関連する過去の問題>

H31全国 ③ 二：伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる問題

条件1 アンケート調査の結果の資料1から資料4までのうち、どの資料をもとに話しているかを明確に書くこと。その際、資料1などと記すこと。

条件2 アンケート調査の結果の具体的な数値を挙げて書くこと。グラフの数値を書く場合は左の例にならうこと。

条件3 四十字以上、六十文字以内で書くこと。

例  
0・2%  
34・5%

【話し合いの一部】

西野 司会 生徒会では毎年、ボランティア活動を企画してきましたが、年々参加者が減っています。そこで今日は、どうすれば全校生徒がもっと活動に興味をもち、参加するようになるかを考えたいと思います。先日、活動について全校生徒を対象にアンケート調査を行いました。その結果も踏まえながら意見を出してください。

竹田 活動にまず一度参加してもらおうのがよいと思いますが、どうしてそう思ったのですか。

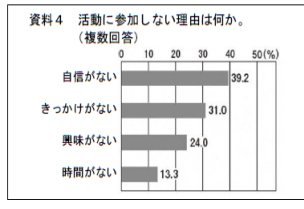
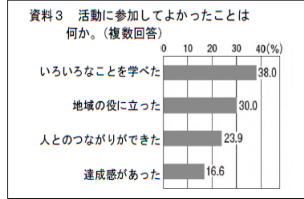
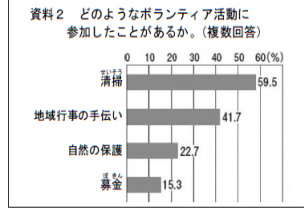
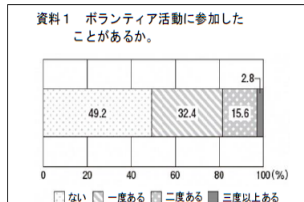
西野 はい、私は、ボランティア活動に参加したことがない生徒に、まず一度参加してもらおうのがよいと思います。

竹田 はい、アンケート調査の結果から、一度も参加したことがない生徒の割合が約五十パーセントと高いことに気付いたからです。

根本 私は、竹田さんの意見に賛成です。アンケート調査の結果によると、一度も参加したことがない生徒は、「消極的な考えをもっている人が多いようです。」ア「一度参加してみたら、そのような消極的な考えはなくなると思います。」

福原 私は以前、ボランティア活動に参加したことがありますが、参加する前は不安でした。しかし、実際に活動してみると地域の一員として役に立てたと実感できました。

（話し合いが続く）



かえて中学校の生徒会では、全校生徒にボランティア活動への参加を呼びかけるための方法について話し合っています。次は、ボランティア活動について生徒会が行ったアンケート調査の結果と、それを見ながらの話し合いの一部です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

アンケート調査の結果

正答の導き方

〔1〕問題文と【話し合いの一部】、条件を読んで問われていることを確認する。

- 【話し合いの一部】の「ア」に入る言葉を、【アンケート調査の結果】のうち資料(一つ)をもとに考える必要がある。
- ①で選んだ資料を読み取り、「ア」の前後の文章とつながるように、条件1から3を踏まえて書く必要がある。

**必要な知識・技能**

- 自分の意見とその根拠となる事実との関係を明確にする。
- 複数の資料を目的に応じて読み、情報を整理する。

〔2〕「ア」に当てはまる言葉がどの資料をもとに述べられているか、資料1から資料4のうちから見つける。

① 会話の流れや表現から、「ア」の前後の文章のつながりを考える。

↓

消極的な考え

② 資料1～4の内容を確認し「消極的な考え」を示すもの(資料4)を選ぶ。

↓

「自信がない」39.2%、「きっかけがない」31.0%  
「興味がない」24.0%、「時間がない」13.3%

〔3〕条件1～3にしたがい、「ア」に当てはまる言葉を書く。

【正答例】

- それは、資料4において、「自信がない」と回答している人が39.2%であることから分かります。(47字)
- それは、資料4で「きっかけがない」が31%であることから分かります。まずはきっかけをつくるのが大切だと思います。(55字)

# 調査問題を活用した授業改善のための指導資料

## 誤答例とその原因

(誤答例1) 「自信がない」と回答している人が39.2%いることから、消極的な考えをもっている人が多いことが分かります。(52字)

- ◆ 具体的な数値を挙げて書くことができている。しかし、どの資料をもとに意見を述べているかを明確に書いていない。つまり、条件1の内容が不足している。

(誤答例2) 資料4を見ると「きっかけがない」のように、消極的な考えをもっている人が多いことが分かります。(45字)

- ◆ 資料を示し、前後の会話の流れをふまえた言葉を書くことができている。しかし、選んだ資料から具体的な数値を挙げて書いていない。つまり、条件2の内容が不足している。


(誤答例3) 資料3と資料4を比較をすると、ボランティア活動に参加しない人が活動に対して消極的な考えをもっていることが分かります。(57字)

- ◆ 資料を示して書くことができている。しかし、選んだ資料から具体的な数値を挙げて書くという条件2の内容が不足している。また、資料を2つ挙げているが、問には「一つの資料をもとに」と示されている。問全体の設定や内容の確認が不足している。

## 授業改善のポイント



- 事実と意見との関係に注意して話すためには、**自分の意見とその根拠となる事実を明確にするよう指導することが大切です。**


 あなたは、ボランティア活動への参加を呼びかけるにはどうしたらいいと思いますか。自分の意見とその根拠となる資料を整理しましょう。

私は、一度も参加したことがない人が多いようなので、その人たちに呼びかける必要があると思います。また、参加したことがない人たちの気持ちも踏まえて呼びかけるべきだと思います。

資料	タイトル	分かること
1	ボランティア活動に参加したことがあるか	参加した回数
2	どのようなボランティア活動に参加したことがあるか	ボランティア活動の種類 参加する人が多い活動
3	活動に参加してよかったことは何か	利点 参加する理由
4	活動に参加しない理由は何か	消極的な考え 参加しない理由

一度も参加したことがない人が多いことは、資料1で分かります。また、その人たちの気持ちは、資料4から分かりそうですね。

資料4を見ると、ボランティア活動に対して消極的な考えを持っている人が多いことが分かります。

 では、意見を発表してみましょう。

資料4を見ると、「自信がない」が39.2%、「きっかけがない」が31.0%と、ボランティア活動に対して消極的な考えをもっている人が多いことが分かります。

一度参加してみるとそのような考えはなくなると思うので、参加したことがない人たちに向けて呼びかけることが大切だと思います。